



ながさきの まち

議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌

No. **200**号 令和4.8.15

主な内容

令和4年度補正予算を議決 (6月定例会議)	2 ~ 5
常任委員会報告	6 ~ 8
5名の議員が一般質問	9 ~ 12
臨時会議	12
請願	13
議会の主な活動・編集後記	14

ノゾリキスゲ



6 月 定例会議

6 月定例会議は、1 日から 15 日までの 15 日間の審議期間で開かれました。

2 日には 5 人の議員が一般質問を行いました。一般会計、特別会計の各補正予算、条例の制定及び一部改正のほか、人権擁護委員の推薦や財産の取得、工事請負契約の締結について、町長提出議案 12 件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、令和 3 年度一般会計予算及び特別会計予算の繰越明許費の繰越計算書 2 件について報告がありました。

そのほか、請願 2 件が各常任委員会に付託され審議されました。

令和 4 年度補正予算を可決

◎ 一般会計補正予算（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
「新型コロナウイルス感染症総合緊急対策」地域商品券交付事業	3 億 1,907 万円	物価の高騰やコロナ禍からの経済社会活動の回復を図るため、町民 1 人当たり 2 万円の地域商品券を交付	109 億 7,199 万円
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	3,087 万円	非課税世帯及び家計急変世帯に対し、10 万円を給付	
新型コロナ感染症対策「子育て世帯生活支援特別給付金」給付事業	581 万円	低所得者の子育て世帯に対し、児童 1 人当たり 5 万円を給付	
予防事業	2,331 万円	新型コロナウイルスワクチン接種（4 回目）に要する費用	
六合地区源泉管理事業	634 万円	六合赤岩温泉の湯ポンプ等の不具合による源泉の調査に要する費用	
町単独道路維持事業	484 万円	塗装部分の PCB 含有調査のための費用	
文化財保護管理事業	157 万円	東谷風穴整備に係る実施設計業務委託料	

◎ 特別会計補正予算

事業名	補正額	主な内容	予算総額
介護保険特別会計	483 万円	介護報酬改定等によるシステム改修委託料及び介護予防ケアマネジメントのケアプラン作成費用	19 億 8,583 万円
発電事業特別会計	710 万円	排水計画の再検討による工事費の増額	4 億 1,710 万円



本会議2日目(一般質問6月2日)の傍聴席

○主な質疑

(一) 一般会計 補正予算)

山田みどり議員 3回目の地

域商品券の配布となるが、1万円から2万円にした理由は。また前回と同じように3種類の商品券なのか。

町長 コロナ禍の景気回復と今回は物価高騰もありますので、2つを併せて2万円とさせていただきました。

企画政策課長 今回は、一般店の専用券と全店共通券の2種類とさせていただきますました。

山田みどり議員 コロナに係る交付金では間に合わず、財政調整基金の取り崩しも大きく、町の財政も心配されるが。

総務課長 令和3年度でも基金の積み立ての増額が見込めましたので、今回財源として取り崩しをさせていただきます。

剣持秀喜議員 2億円以上の財政調整基金を取り崩すこと

について奨励する気持ちはあるが、以前、テールやエアコンなどの備品購入にこのコロナの交付金を充て、様々な意見があった。優先順位が違ったと思うが。

町長 前はアフターコロナに備えた備品調達等でしたが、今回は景気対策が大きな比重を占めています。また基金の使い道ですが、将来の子どものために取っておくのも必要ですが、今困っているときに景気回復するという考えで基金を充てさせていただきました。

関 美香議員 地域商品券について、各家庭にはいつ頃の配布を予定しているのか。また使用期限は。

企画政策課長 各家庭へ配布できるまで一ヶ月くらいはかかってしまいます。7月1日を支給対象の基準日とし、使用期間は8月1日から翌年1月31日となります。

山本日出男議員 いままで地域商品券を配布したが使用状況は。また経済効果はどのくらいか。

企画政策課長 1回、2回合わせて約97.7%の使用です。また群馬県産業関連表による経済波及分析ツールで計算をし、1.55倍の波及効果になりました。

富沢重典議員 橋梁の塗料にPCBが入っている可能性があるということだが、なぜ今頃判明したのか。

建設課長 昭和41年から49年に施工された橋梁に使われた塗料にPCBが含まれる可能性がある」と森林管理署から指導があったため、今回8橋を点検するものです。

富沢重典議員 赤岩温泉の源泉について、過去にも同じような予算を計上し、昨年も配管を伸ばす予算を計上したが、今回また補正をといたことだが経緯の説明を。

六合振興課長 平成23年、27年にポンプの交換をし、昨年度も予算要求しましたが、年度の延長では無理があるため、他の方法で温度を上げる対策を講じてきました。今回は地下350mからポンプを引き上げ、カメラにより状況を確認

し、今後の対策につなげていくものです。

剣持秀喜議員 赤岩温泉は、町の経済振興ということでは四万・沢渡・六合温泉郷等の温泉とは違っている。地域が必要であれば、ポンプの修繕ではなく、新源泉という考えで進めていく方法があると思うが。

町長 いろいろな検討させていただきましたが、今はどういう具合で湯湯されないのか、原因を調査させていただきたいと思えます。

福田弘明議員 4回目の新型コロナウイルスワクチン接種はいつ頃を予定しているか。また接種の対象者については。

保健環境課長 3回目の接種から5か月が経過した60歳以上の方、また18歳から59歳までの基礎疾患をお持ちの方と重症化リスクが高いと医師に認められた方を対象に、集団接種については8月から9月くらいの間実施できるように医療機関と調整をしています。

○主な質疑

(発電事業特別会計 補正予算)

福田弘明議員 第2太陽光発電所(下沢渡)について、排水工事の予算が計上されているが詳細は。

企業課長 設計降雨強度の想定レベルや流出係数を見直し再設計したところ、側溝及び暗渠工、土留め保護柵などの工事が必要になったものです。

大場壯次議員 排水工事関係は、以前も実施したと思うが。

企画政策課長 以前排水工事を行った施設は第2太陽光発電所ではございません。降雨強度等の見直しにより当初予算に見込めなかった部分の増工になります。

山本日出男議員 太陽光発電の現状について、昼間と違い発電できない時間は電気を購入しなければならぬ。電気料も上がる中、今後は相当大きな影響があると思うが。

企画政策課長 中之条パワーの関係ですが、日本中が同様の状況であり、昨年から寒波等もあり、大分厳しい状況になるといえる話は聞いています。

条例制定・改正

★中之条町避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例制定について

・法律で避難行動要支援者名簿の作成が義務づけられました。また避難行動要支援者ごとの個別避難計画の作成には避難を支援する方へ名簿情報を提供し、協力いただくことが重要となるため、災害時の現状に即した避難支援等につなげていくため条例を制定するもの。

○質疑

山田みどり議員 各地区で個別避難計画を作成するために要支援者名簿を提供するのか。

総務課長 ただ情報を提供す

るのではなく、要支援者の避難行動に結びつく団体に対し情報を提供し、個別避難計画を作成し、いざという時に支援をしていただけるような情報提供を考えています。

山田みどり議員 消防団や防災組織の方等の守秘義務はあるのか。また個人情報流出などが心配だが。

総務課長 守秘義務については、法律や条例で規定をしていますが罰則はありません。団体の代表者や支援をいただける方など最小限の情報提供を考えています。

山田みどり議員 個人情報提供されることで、要支援者の不利益にならないよう努めていただきたい。

★中之条町税条例等の一部改正について

・地方税法等の一部改正に伴い、上場株式等の配当所得等について、課税方式を所得税と一致させるもの。また、住宅借入金等特別税額控除について、居住年と税額控除を延長し、控除限度額を見直すも

の。

★中之条町国民健康保険税条例の一部改正について

★中之条町介護保険条例の一部改正について

・令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響で収入の減少が見込まれた場合の保険税の減免を行ってきましたが、国の財政支援が延長されたことにより令和4年度末まで延長します。

★中之条町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

・保育事業を行う事業者は、利用者が3歳以降の教育や保育を継続して行えるよう、保育所や幼稚園などの連携施設を確保する必要がありますが、制度改正により0歳から5歳児までの一貫した保育を行うことができる小規模保育事業所を追加します。

人事案件

★人権擁護委員の推選

・人権擁護委員の唐澤紀雄氏(大塚)、田村しのぶ氏(伊勢町)は12月31日に任期満了となりますが、引き続き人権擁護委員として推薦することに同意しました。

財産の取得

★財産の取得について

・六合地区に配備している除雪車の老朽化が著しいため更新するもの。

・取得金額 1235万3000円
・取得先 日の丸ディーゼル株式会社



20年間活躍し更新予定の除雪ドーザ

契約の締結

★令和4年度空き家対策総合支援事業旧入山小学校校舎・体育館解体工事請負契約の締結について

- ・旧入山小学校校舎及び体育館を解体し、その跡地に今年度六合診療所を建設する予定です。
- ・契約金額 8008万円
- ・契約者 上毛資源株式会社
- ・工期 令和4年9月30日



解体される旧入山小と体育館

○質疑

山本日出男議員 1回目、2回目の入札の経過について説明をお願いしたい。

総務課長 1回目は4月に地域性を考慮して3者の指名で

入札を行いました。が予定価格に達しないため不調となりました。6月に過去の実績等を考慮し、県内の業者に対象を広げ4者を設定させていただきました。き今回の契約となりました。

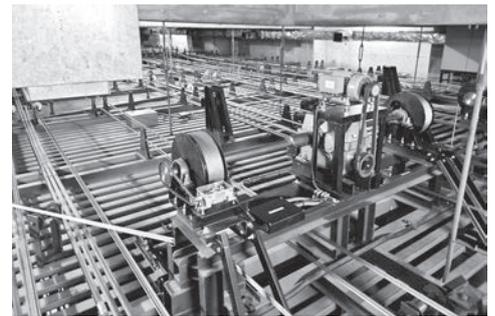
篠原一美議員 解体工事が終わった後に、診療所の建設となるが、当初の計画どおり工事は進んでいるのか。

総務課長 解体工事は9月末を予定し、診療所の建設は国の内示が7月、工期決定を8月中に予定しています。当初の予定と変更はありません。

★令和4年度中之条町文化会館舞台吊物機構滑車類設備更新工事請負契約の締結について

・昭和49年竣工以来、初めて舞台吊物機構の滑車類設備を更新するものです。事故や故障などの重大なトラブルを防止し、大ホールを安心安全に利用できるよう設備改修を行います。

- ・契約金額 5720万円
- ・契約者 株式会社松村電機 製作所東京支店
- ・工期 令和4年9月9日



昭和49年竣工以来、初めての設備更新です。

◎令和3年度の一般会計繰越事業（主なもの）

事業内容	繰越額
広報広聴事業	752万円
役場庁舎管理事業	209万円
情報化推進対策事業	750万円
六合支所庁舎管理事業	1,521万円
ふるさと納税事業	4,392万円
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	7,716万円
新型コロナウイルス感染症対策「子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）」支給事業	147万円
保健センター運営管理事業	3,042万円
六合温泉医療センター運営管理事業	1,320万円
美野原農業公園構想事業	1,200万円
国土調査事業	220万円
中之条山の上庭園運営管理事業	931万円
森林経営管理制度事業	350万円
新型コロナウイルス感染症対策「緊急経済対策」事業	2,460万円
町単独道路維持事業	462万円
六合ふれあい町民プール運営管理事業	157万円

◎令和3年度の介護老人保健施設ゆうあい荘事業特別会計繰越事業

事業内容	繰越額
ゆうあい荘運営管理事業	691万円

※繰越明許費とは、事業が年度内に完了せず、年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、あらかじめ議会の議決を得ておいて翌年度に繰越して支出できるようにする制度

報告

★令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書

令和3年度に予定していた事業が、予算成立後の事由により、令和4年度に繰越して事業を行うことになりました。事業数23、繰越金額3億2995万8000円です。

★令和3年度介護老人保健施設ゆうあい荘事業特別会計繰越明許費繰越計算書

令和3年度に予定していた事業が、予算成立後の事由により、令和4年度に繰越して事業を行うことになりました。事業数1、繰越金額691万2000円です。

総務企画

開催日 令和4年6月6日

委員長 安原 賢一

副委員長 大場 壯次

委員 唐沢 清治・小栗 芳雄
劔持 秀喜

避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例について

小栗芳雄委員 名簿登録者全員に条例の内容を説明するのか。提供を拒否するという人もいると思うが。

総務課長 町広報等で周知し、一人暮らしで障がいのある方など優先順位の高い方から避難行動要支援の計画等を作りたいと考えています。計画を作成する自主防災組織や民生委員さんなど情報を提供する方を絞って事前にお知らせしたいと思います。

劔持秀喜委員 地域防災計画で要支援者の基準が定義されているが、実際の避難では要支援者でなくても助が必要な人がいる。地域でない

把握できない実態もあるので、情報を提供していただくような実情に合った運用が必要では。

総務課長 行政区や地域防災組織と協議させていただき、随時要支援者等の追加除していく処置をとらせていただきます。

劔持秀喜委員 地域と町が一緒に考えて住民の命を守るという基本的な考え方で進めてほしい。

個別避難計画について

小栗芳雄委員 避難行動要支援者名簿（*）の提供がされると個別避難計画の作成も進むようだが、実際どのような内容を盛り込んでいくのか。

総務課長 基礎情報として、氏名や住所と家族構成などが入ります。どういった状況の時にどこに避難するのか、また避難経路はどうするか等が重要になりますので、車椅子は必要なのか、また避難を支援する方は

誰かなどを入れた計画となります。
小栗芳雄委員 個別避難計画（*）も避難行動要支援者名簿と同じように情報提供できる取り組みをしているところもあるので、検討してほしい。

* 避難行動要支援者名簿とは

災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がい者等の避難行動要支援者について、作成された名簿

* 個別避難計画とは

高齢者や障がい者等の自ら避難することが困難な避難行動要支援者ごとに作成する避難支援のための計画

集落支援員について

唐沢清治委員 伊参地区の集落支援員に兼任で2名が任命されたが、活動するにあたり、いろいろな費用も掛かると思うが、国からの交付金の範囲内で賄うのか。地区の住民が研修を行う場合は。

企画政策課長 国からの交付金には一人40万円の上限がありますので、報酬や活動費用についてこの範囲となります。また集落支援員の活動に對してのみ経費を捻出できるもので、地区住民の方が研修に行く場合には捻出できません。

投票の臨時バス等について

劔持秀喜委員 投票所の統廃合に伴う臨時バスの運行について、民間事業者に委託するのか。何台くらいを予定しているのか。

総務課長 運行については職員で対応する予定であります。また台数については8台で、町所有のマイクロバス及びレンタカー等で対応したいと考えております。

劔持秀喜委員 投票所の統合によるポスター掲示場の数や場所について、その後の検討状況は。

総務課長 選挙管理委員会の中で、有権者数や面積等により算出し、現在の185か所から74か所に変更を決定させていただきました。

文教民生

東谷風穴について

関 常明委員 発掘後、整備状況も含め富岡製糸等とどう関連付けて宣伝していくのか。またアクセス道路の問題については。

生涯学習課長 富岡製糸とのかかわりを示す資料がなく世界遺産候補からは外れましたが、調査の過程で風穴が戦後の林業復興にも貢献したことも資料価値として大きいため、今後周知していければと考えています。また道路については道幅も狭く危険な箇所も多いので、担当部署とも相談しながら整備を進めていきます。

部活動の外部委託について

山本日出男委員 部活動を地域の方に委託している町村もあるが、できる場合、できない場合どうするのか検討すべきでは。

教育長 部活動の意義からすると、技能の向上だけではなく学習指導や生徒指導に直接関わっていると思

開催日 令和4年6月7日

委員長 富沢 重典

副委員長 関 美香

委員 関 常明・山本日出男

山本 隆雄

ます。国のほうでも土日の部活動の民間移行を示していますので、様子を見ながら対応していきます。

保育所の入所等について

山本日出男委員 急な転勤の場合など保育所の定員を満たしている場合は入所できないのか。

子ども未来課長 すでに定員を満たしている年齢のお子さんは入所できないことになりました。入所希望者が保育所に偏っているため、今後、保育所に入るための基準の見直しや幼稚園のこども園化も考えていく必要があると考えます。

教育長 幼稚園、保育所の目的をしっかり保護者に伝えて選択できるようにしなければならぬと思います。保育所の基準は幼稚園と異なります。保育所の働く時間の問題が出てきますので、総合教育会議などで総合的に検討していきます。

読書通帳の活用について

関 美香副委員長 町教育行政方針の中で読書通帳を活用した読書習慣の確立による学力向上とあるが、小学校や中学校の具体的な取り組みは。教育のIT化が進む中で読書習慣は大切な取り組みだと思うが。

教育指導係長 六合地区ではビブリオバトル（*）を行いました。中之条地区では読書通帳を工夫し、読んだ本や値段を記録して合計する読書貯金として、目先を変えて読書量を増やす取り組みを行いました。

教育長 子どもたちが実際に本を手にとつて読む活動が一番大事です。読解力のない子どもが増えていると感じますので、しっかりと文字を読んで理解する子が一人でも多く増えてほしいと思います。

*ビブリオバトルとは

それぞれ個人が自分の一番の本を紹介し、誰の紹介が一番読みたくなったか、本の魅力を伝える競技

合葬墓の整備等について

関 常明委員 計画があったと思うが進捗状況は。あわせてペット霊園については考えているか。

保健環境課長 開発許可の関係で現在関係機関と協議を行っている状況です。

町長 ペット霊園は、この霊園開発とは別の話ですが、具体的な進捗はございません。

高校生の医療費無料化について

関 美香副委員長 県内の高校生の医療費無料化が広がり、東吾妻町も無料化になっているが町の見解は。

町長 吾妻郡内で足並みをそろえた方が良いと思いますので、町村会で意見を出させていただきます。

請願審査

○「後期高齢者の医療費窓口負担2割化実施の凍結に関する請願」が付託され審議しました。審議の結果、「不採択」に決定しました。



歴史と民俗の博物館「ミュゼ」の視察を行いました。

産業建設

木材活用センターについて

山田みどり委員 プロジェクトマネージャーはどの様な業務を行っているのか。林業についての経験や知識は。

農林課長 6月から採用し、現在林業に関するものづくりや町の状況確認等を行っています。炭素を素材とした環境の浄化、バイオマス、製品から価値がどのように発生するのかなどの知識を有するほか、農業を媒体とした教育現場の経験もあります。

篠原一美委員 伐期の山を調査し、採算に合う木材の量を確保するためにも、業者が参入しやすい環境を作るリーダーを見つけていく必要があると思うが。

農林課長 森林管理制度の中で調査や情報収集等を行い把握はできています。思いますので、町内の山林を整備していく中で課題として取り組んでいきます。

水道事業の現状について

齋藤祐知委員 給水人口や給水量も

開催日 令和4年6月8日
委員長 福田 弘明
副委員長 佐藤 力也
委員 山田みどり・篠原 一美
 齋藤 祐知

減少しており、施設の保全や健全運営など課題も多いと思うが。また、水道組合を町営にしていく考えは。

企業課長 収益も減少し年々厳しい状況が続いていますが、断水にならないよう更新事業を行っています。小水道組合は施設を管理している方も高齢化していますので、状況を把握し、状況に応じた対策を考えていきます。

如月キャンペーンについて

篠原一美委員 今後も新たに実施していく予定は。地元の観光業者への支援効果もあるので、閑散期を狙って実施をお願いしたい。

町長 これからインバウンドなどお客様の流れも変わってくると思います。続けるのが良いかどうか、キャンペーンがないときはお客様が来なくなってしまう心配もありますので、関係者とも相談をしていきたいと思えます。

太陽光発電について

山田みどり委員 耐用年数20年の前に破損や修理が必要なものもあると思うが、町の点検も含め現状は。

企業課長 施設の運転は、大手企業と契約をし、壊れた場合も保険で対応しています。ただし、破損期間は発電ができず収益が減ってしまうため、早急に修理していただくようお願いしています。

赤岩温泉等について

佐藤力也副委員長 赤岩温泉について、現在の調査と平行して、新たにボーリングをする計画は。四万温泉については湯量も減っているが、新たに温泉を掘る計画は。

町長 赤岩温泉については、まずは原因を突き止めて対応を探りたいと考えていますので、新たにボーリングは考えていません。四万温泉についても引湯管の調査を行い、源泉利用組合と検討していきたいと思えます。

高速バス拠点構想について

佐藤力也副委員長 上信自動車道関係で植栗インターチェンジ付近の高速バス拠点構想について町の見解は。

町長 草津・四万・伊香保温泉を通過して東京方面へ行っていたものが、上信自動車道により草津温泉直

通になることを懸念しています。町としては、駅前を通ることで進めており、関係事業所へもお願いしています。

請願審査

○「消費税インボイス制度の実施に関する請願書」の審査が付託され審議しました。
 審議の結果、「不採択」に決定しました。



委員会終了後に中之条土木事務所において、今年度の中之条町管内事業について説明いただきました。

6月定例会議 議員5名が一般質問

○齋藤祐知 議員・・・10ページ

- 1 公約に掲げた項目の達成状況について
- 2 第6次総合計画に掲げた施策の進捗状況について
- 3 今秋11月の町長選挙に向けた決意について

○山田みどり 議員・・・10ページ

- 1 町政の施策について
- 2 出産祝い金について

○関 美香 議員・・・11ページ

- 1 水害対策について
- 2 災害に対する備えについて

○佐藤力也 議員・・・11ページ

- 1 スポーツイベント開催について
- 2 地域防災計画について
- 3 消防団員不足問題について
- 4 消防ポンプ（車両）の処分について

○剣持秀喜 議員・・・12ページ

- 1 中之条町における中之条ガーデンズの役割について
- 2 これまでに要した費用について
- 3 グランドオープンして1年2か月、現在の状況は
- 4 これからについて

（課題、収支見込、運営計画等）

・各議員から提出された「一般質問
通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページに
は質問の一部を掲載しています。
詳細については、ホームページで
も確認できます。

議会で情報発信中！！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会
議の録画配信をご覧ください。ぜひ
ご覧ください。



議会ホームページ

URL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/>

◆ 議会の傍聴についてのお願い ◆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴や観覧を希望される皆様には、マスクの着用をお願いします。また自粛等のお願いをする場合がございますので、ご協力をお願いします。
※傍聴につきましては、入場制限を行っています。役場3階第1委員会室で本会議の様子を観覧できますのでご利用ください。

次回の定例会議は、9月7日（水）から21日（水）の予定です。

町長選挙に向けた決意は

町長一区切りをつけ、町長選には出馬しない考え

見・感想等をお聞きしたい。

議員

選挙公約の町長としての取り組みへの意

公約の達成状況について

町長 平成26年11月から2期8年間にわたり議員のみなさん、町民のみなさんのご支援とご協力をいただきながら町政を担わせていただきました。公約については実現に向け職員とともに取り組み、曲がりなりに自分の中では目的が達成できたと思っております。ここで区切りをつけ、次の町長選には出馬しない考えでございます。まだまだ課題が山積しています。残された6か月間、しっかりと務めたいと思っています。

議員

町政推進に対する熱い思い、並びに、この秋の町長選挙への出馬に向けてのお考えをお聞かせいただきたい。



齋藤 祐知 議員

町長

中之条町が持続的に発展し続けられ、多くの皆さんに中之条町に「住んでみたい」「住み続けたい」と思っていただけけるよう、各種施策に職員と一丸となって行政を進めてきました。町の特性を生かした、魅力的で活力あるまちの実現に向けた、6つの重点目標への個々の取り組みについては、一定の成果は挙げられたものと考えています。

総合計画の進捗状況は

議員

第6次総合計画「中条町まちづくりビジョン」に掲げた施策の進捗状況。特に各種重要施策等の取り組み状況についてお伺いしたい。

町長

6つの柱、これを公約に掲げて町政の運営を行ってきました。「自然と文化が響きあう みんなの故郷なかのじょう」を計画のコンセプトとして掲げた施策は、それぞれが相互に補完し、目指すべきまちづくりビジョンを推進するものであります。その他にも様々な事業を実施し、第6次総合計画に取り組んでまいりました。

抜本的な対策を国に求める必要がある

町長—他の町村と連携して対応

議員

物価高騰による経済対策として地域商品券の3回目の配布を決定したが、一時的な支援だけでなく、国に対して抜本的な対策を求める必要があるのではないかと。また、物価高騰で影響を受けている学校給食も質や量を変えらることなく対応しているか。

町長

国の問題であり、もう少し物価を抑えてほしいというのは住民の方、県民の方、国民の方はみんなそう思っていると思っております。一町村で陳情を上げることによってどうなるかというのは疑問符が付きまますので、他の町村と連携ができるようであれば連携をしてその対応をしていきたいと思っております。

教育長

管内の学校給食センターにおいても、加工食品や調味料、油など様々な物が値上がりしており、平均値上がり率は109%となっております。



山田みどり 議員

議員

出産する人数によって金額が変わるのは違和感を感じる。初産で準備するものは多く費用もかかる。出産に対してお祝いをするならば第1子の金額を拡充すべきではないか。

町長

現在、第1子5万円、第2子20万円、第3子30万円、第4子以降50万円を支給しており、郡内他町村と比べても充実した支給額となっております。以前は第2子から支給していましたが、令和元年度から、第1子からの支給を開始し、事業の拡充を行いました。第1子が圧倒的に多く、子育てには金銭的負担がかかることも承知しています。引き続き検討したいと思っております。

出産祝い金について

物価高騰により予算不足が生じ、給食の質や量の低下等が懸念される場合には、予算の増額を検討し、安心・安全な給食の提供に対応していきます。

危機管理型水位計について

総務課長—県防災情報サイトをホームページに掲載



関 美香 議員

議員

河川の水位上昇時、スマートフォンやパソコンからリアルタイムの情報が得られる事を町民に周知すべきと考えるが。

総務課長

県では危機管理型水位計を設置して、台風や大雨などの災害時に河川の様子や水位の変化を把握して、迅速な避難行動につなげてもらうこととしています。県防災情報サイト「かわみるぐんま」は、リアルタイムで河川の水位情報やカメラ画像を確認できるものとなっていて、地図上でカメラや水位計などの情報を一元的に見られることとなりました。県防災情報サイトについて、ホームページにリンクして掲載したいと考えています。

防災士について

議員

自主防災組織活動を充実させるため、町民に対して防災士資格の取得を推進すべきと考えるが。

町長

防災士は、自助・共助・協働を原則として、社会の様々な場面で防災力を高める活動が期待され、十分な意識と一定の知識・技能を習得された方であります。令和3年度より資格取得に要する費用を助成しており、地区防災計画の策定後の避難訓練等の実施の際にも、防災士の必要性についての説明や資格取得のお願いをし、広報に努めたいと考えています。

防災対策の女性参画について

議員

避難所運営において、女性の細やかな視点を取り入れるべきと考えますが、女性の意見を防災対策に活かす事に対する見解は。

町長

避難所では限られた空間で多くの人が生活するため、プライバシーや衛生、物資の供給などについて、女性特有のニーズが十分に配慮されず、心身への大きな負担を感じた女性が多かったことが報告されています。今後、地域防災計画の変更等が必要となるので、防災会議の委員に女性にも加わっていただき、意見を反映させていきたいと考えています。

花マラソン終了の理由は

生涯学習課長—参加者等の安全確保が困難なため



佐藤 力也 議員

議員

例年4月29日に開催されていた美野原花マラソンが終了となったのはなぜか。また、代替案は。

生涯学習課長

中之条ガーデンズ駐車場や周辺道路は、花が見頃となる季節は混雑し、路線バスの通行にも支障をきたす状況も確認されています。参加者並びにガーデンズの来場者の安全確保が困難であると判断し終了することとしました。代替案は、今のところ具体的なものはありませんが、今後、町民の皆様のを要望や、町スポーツ協会並びにスポーツ推進委員等のご意見も伺いながら検討したいと考えています。

住宅用火災警報器について

議員

逃げ遅れ防止に効果を発揮する火災警報器の設置について、町での取り組みは。また、高齢者などを対

総務課長

住宅用火災警報器は、消防法により平成22年からすべての住宅に、設置が義務付けられています。設置の必要性や設置場所、機器の選び方などについて、広報活動に努めていきたいと思えます。また、設置費用に対する補助制度ですが、設置が義務付けられているものに補助金を交付することにつきましては、慎重であるべきと考えます。

消防協力隊について

議員

団員不足を補う対策として渋川市など機能別団員制度を導入する自治体が全国的に増えてきているが、当町でも早急に検討すべきではないか。

町長

消防協力隊については、消防団員が減少傾向にある中、消防に対する知識や経験が豊富なOB等にお願ひし、後方支援という形で、有事の際に応援をいただきたいものとして、六合地区では組織されてきて、大変頼もしい存在となっています。町全体での組織化については、消防団や消防委員会等と協議を行い、検討したいと考えています。

中之条ガーデンズの今後は

花のまちづくり課長—運営方針運営計画書に沿って運営



新持 秀喜 議員

議員

これまでの開発費、維持管理費、人件費等の費用、そして今後の収支見込みは。

花のまちづくり課長

平成28年

度から4か年をかけ7つの庭園と農園及び遊具広場を整備してきました。工事費、委託費、原材料費及び備品購入費で総額5億5900万円、また、令和3年度までの管理運営費は5億1850万円で、会計年度任用職員をはじめとする人件費1億8106万円を含めると、総合計は12億5900万円となります。また、収支見込みについては、中之条ガーデンズ運営方針運営計画書の収支計画では令和6年度の来園者が15万人を超え、収支は5500万円ほど歳出が上回るとする、かなり高いハード

ルを設定してありますが、収支計画については目標値でもあり、その内容をもう少し維持させていたいただきたいと考えています。

議員

公共施設アドバイザーの方は、人口減少

が続く状況で歳入を希望的楽観的見通しをすると過剰な施設投資を招き、不要な維持費負担に悩ませられると言っている。運営方針・計画は現実的なものに早急に修正すべきと思う。

また、広大な面積を費用の掛かるフラワーゾーンだけではなく、フォレストアドベンチャーゾーンやチャイルドゾーン等、花以外にも活用していく考えは。

町長

花そのものの園にしたいということ

で、例えばドッグランの提供とか、小さい乗り物とか、公園的なものをという意見も相当ありますが、そうなると思えばおぼけてしまうということでありますので、花に特化して園を造るというコンセプトは今ままで変わっていないという状況です。

第3回臨時会議

令和4年第3回臨時会議が、7月14日に開かれました。契約の締結や財産の取得など町長提出議案4本を審議しました。

契約の締結

★令和4年度林業・木材産業成長産業化促進対策事業中之条町木材活用センターチップ工場等建設工事請負契約の締結について

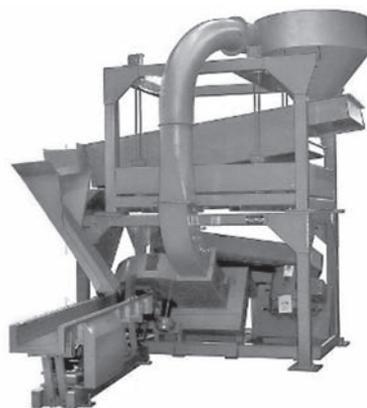
- ・ 木材活用センターのチップ工場等の建設工事です。
- ・ 契約金額 9790万円
- ・ 契約者 株式会社千島工務店
- ・ 工期 令和5年3月10日

★令和4年度林業・木材産業成長産業化促進対策事業中之条町木材活用センター電気工事請負契約の締結について

- ・ 木材活用センターの電気工事です。
- ・ 契約金額 5610万円
- ・ 契約者 有限会社勝山電気工事 吾妻営業所
- ・ 工期 令和5年3月10日

財産の取得

- ・ 木材活用センターで使用する製材端材用チップパーを購入するものです。
- ・ 取得金額 2805万円
- ・ 取得先 巴産業株式会社



購入予定の製材端材用チップパー
【FUJI KOGYO CO.,LTDホームページより】

専決処分の報告

愛郷ぐんまプロジェクト第5弾の期間延長に伴い、如月キャンペーンの農産物加工品セットの配布等を延長するため、4340万円を増額し、予算総額は110億1539万円となりました。

請願

★請願第1号

後期高齢者の医療費窓口負担2割化実施の凍結に関する請願（概要）

75歳以上の医療費窓口負担について年収200万円以上（単身世帯の場合）の約370万人を1割から2割に引き上げることが決まった。

高齢者の収入に占める医療負担の割合は若者世代に比べて3倍から4倍程度も重くなっている一方で、高齢者の暮らしを支える年金額が4月から0.4%削減された。

こうしたもとで医療費の負担を増やすことは受診抑制につながる。

被保険者の健康に対する啓発活動を強め、検診率を上げることによって早期発見、早期治療こそが医療費を抑制する最善の方策であり、75歳以上の医療費窓口負担2割化実施を凍結することを求める。

★請願第2号

消費税インボイス制度の実施に関する請願書（概要）

2023年10月から消費税インボイス制度（適格請求書等保存方式）実施に向けた準備が進められている。

インボイス制度は、消費税の課税業者にとっては過大な事務負担とともに、仕入税額控除の対象とならない免税業者との取引を避けるため、ともに地域経済を支えてきた免税業者との取引を中止することにつながる。免税業者は、売上げが免税点に満たなくても消費税申告をして多大な消費税を負担しインボイス登録業者になるか、売上から消費税分をカットされるか、それとも取引から排除されるかの選択を迫られることになる。

規模の小さな事業者ほど消費税を価格に転嫁できていない実態があり、その場合、自腹をきって仕入れや経費に含まれる消費税を負担してお

り、これに消費税申告・納付が加われば、経営は成り立たない。

コロナ禍で地域経済が疲弊する下で、中小企業・自営業者の経営危機が深まっており、インボイス制度に対応できる状況ではないため、消費税インボイス制度の実施中止を求める。

○質疑

勅持秀喜議員 不採択ということだが、町内で対象となる

方がこの制度をどの程度理解しているのか、制度に対して賛成的な考えがあったのか等の議論はされたのか。

福田弘明委員長 町内の対象者に制度がどの程度周知されているか等については、委員会では議論されています。

勅持秀喜議員 例えば農家所得が大きい地域は別だと思いが、一般的な農家は9割くらいがこの対象になるといわれる。反対的な意見を持っていると思われる。またシルバー人材センターでは全国的にこの制度が取り上げられているなど

影響があると思うがそういった議論はあったのか。

福田弘明委員長 参考資料を配付し、農業者で農業組合等に出荷されている場合には制度の対象外ということを説明しました。シルバー人材センターに係る議論はありませんでした。

【請願審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議決
請願1	後期高齢者の医療費窓口負担2割化実施の凍結に関する請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 平田 仁 全日本年金者組合群馬県本部 吾妻支部 支部長 山本 茂	不採択	不採択
請願2	消費税インボイス制度の実施に関する請願書	吾妻民主商工会 代表 金澤 敏	不採択	不採択

◎ 審議結果

議案名等	議員名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
			山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	勅持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
後期高齢者の医療費窓口負担2割化実施の凍結に関する請願		不採択	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	-
消費税インボイス制度の実施に関する請願書		不採択	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

議会の主な活動

- (1) 5月16日 国道146号軽井沢バイパス建設等期成同盟会総会
- (2) 17日 中之条町都市計画審議会
- (3) 19日 上信自動車道建設期成同盟会監査
- (4) 20日 群馬県議会議長会理事会
- (5) 25日 議会運営委員会
- (6) 25日 全員協議会
- (7) 26日 群馬県議長会臨時総会・議長研修会
- (8) 27日 あがつま農協通常総代会
- (9) 27日 商工会通常総代会
- (10) 28日 ハッ場ダム完成感謝の集い
- (11) 30日 全国町村議会議長・副議長研修会（動画配信）
- (12) 30日 社会福祉協議会理事会
- (13) 31日 六合診療所建設委員会・温泉施設検討委員会
- (14) 6月1日 下沢渡簡易郵便局開局セレモニー
- (15) 1日 6月定例会1日目
- (16) 2日 6月定例会2日目
- (17) 6日 総務企画常任委員会
- (18) 7日 吾妻郡林業振興協会監査
- (19) 7日 文教民生常任委員会
- (20) 8日 産業建設常任委員会
- (21) 15日 6月定例会議3日目
- (22) 20日 まちなか5時間リレーマラソン運営委員会
- (23) 21日 群馬県市町村振興協会評議員会
- (24) 22日 社会を明るくする運動推進委員会
- (25) 23日 からまつ荘評議委員会
- (26) 23日 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会
- (27) 24日 吾妻広域町村圏振興整備組合臨時会
- (28) 24日 吾妻郡林業振興協会総会
- (29) 24日 吾妻郡郷土緑化推進委員会
- (30) 27日 西吾妻福祉病院組合管理運営協議会
- (31) 28日 中之条町奨学金貸付審議会
- (32) 29日 中之条町観光協会総会
- (33) 7月5日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (34) 11日 中之条町農業振興地域整備促進協議会
- (35) 11日 群馬県未来構想フォーラム
- (36) 14日 第3回中之条町臨時会議
- (37) 14日 議会広報特別委員会
- (38) 19日 小口資金融資審査会
- (39) 25日 議会広報特別委員会
- (40) 27日 四万清流の湯運営協議会



(19) 中之条小学校（写真上）ではエアコン設置状況等を、中之条中学校（写真下）では、コロナ禍の部活動等について意見を交わしました。（文教民生常任委員会）



(20) ローズフェア開催中の中之条ガーデンズ（写真左）を視察し、中之条フードラボの調理室（写真右）で事業の説明を受けました。（産業建設常任委員会）



編集後記

ホトトギス

子らと鳴き真似

霧の朝

暑い日が続いておりますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

先輩議員より引継いだ議会だよりも今回で200号を発行することが出来ました。

一人でも多くの方々に読んで頂けるよう、レイアウトや活字の大きさ等を工夫し、読みやすい紙面づくりを心がけてまいりました。

今後も読みやすさに加え内容を充実した編集に取り組んでまいります。

議会と致しましても町民の方々が、この町に住んで本当に良かったと思える町づくりに、議員全員で皆様の負託に応えられる様頑張ります。

議会広報特別委員会

委員長 篠原 一美

副委員長 佐藤 力也

委員 山田みどり

委員 関 美香

委員 大場 壯次

委員 齋藤 祐知

齋藤 祐知